

顕現後第7主日特祷

神よ、あなたは、愛がなければどのような行いも益がなく、愛は平和とすべての徳のきずなであり、愛のない人は主の前で死人に等しい、と教えてくださいました。どうか聖霊を送り、この最もすぐれた賜物をわたしたちの心に注いでください。独りのみ子イエス・キリストによってお聞きください。 **アーメン**

旧約聖書 創世記 45章3-11, 15節

45:3 ヨセフは兄弟に言った。「私はヨセフです。お父さんはまだ生きておられますか。」兄弟はヨセフを前にして驚きのあまり、答えることができなかった。4 ヨセフは兄弟に言った。「さあどうか近寄ってください。」彼らがそばに近づくと、ヨセフは言った。「私はあなたがたがエジプトへ売った弟のヨセフです。5 しかし今は、私をここへ売ったことを悔やんだり、責め合ったりする必要はありません。命を救うために、神が私をあなたがたより先にお遣わしになったのです。6 この二年の間、この地で飢饉が起こっていますが、さらに五年、耕すことも刈り入れることもないでしょう。7 神が私をあなたがたより先にお遣わしになったのは、この地で生き残る者をあなたがたに与え、あなたがたを生き長らえさせて、大いなる救いに至らせるためです。8 私をここへ遣わしたのは、あなたがたではなく、神です。神が私をファラオの父、宮廷全体の主、エジプト全土を治める者とされました。9 急いで父のもとに上り、言ってください。『息子のヨセフがこう言っています。神は私を全エジプトの主とされました。どうかためらわずに、私のところに下って来てください。10 ゴシエンの地に住んで、私の近くで暮らしてください。あなたも、息子も孫も、羊も牛も、そのほかのすべてのものもです。11 飢饉はまだ五年続きますから、あなたも家族も、その他のすべてのものも困らないように、そこでのお世話は私がいたします。』

15 ヨセフは兄弟皆に口づけし、彼らを抱いて泣いた。その後、兄弟はヨセフと語り合った。

詩 編 第37編1-11, 39-40節

- 1 悪をなす者に怒りを燃やすな || 不正を働く者を妬むな
- 2 彼らは草のように瞬く間に枯れ || 緑の若草のようにしおれる
- 3 主に信頼し、善を行え || 地に住み、真実を育め
- 4 主を喜びとせよ || 主はあなたの心の願いをかなえてくださる
- 5 あなたの道を主に任せよ || 主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる
- 6 主はあなたの正義を光のように || あなたの公正を、真昼のように輝かす

- 7 主の前に沈黙し、主を待ち望め || 成功の道を行く者、謀を遂げる者に怒りを燃やすな
- 8 怒りを解き、憤りを捨てよ || 怒りを燃やすな。それはただ悪を行うに至る
- 9 悪をなす者は絶たれ || 主に望みを置く人こそが地を受け継ぐ
- 10 しばらくすれば、悪しき者はいなくなる || そのいた所を探しても彼はいない
- 11 苦しむ人が地を受け継ぐ || 彼らは豊かな平和を楽しむ
- 39 正しき者の救いは主から来る || 主は苦難の時の砦
- 40 主は彼らを助け、救い出してくださる。主は悪しき者から助け出し、救ってくださる || 彼らが主に逃れたから

使徒書 コリントの信徒への手紙一 15章35-38, 42-50節

15:35 しかし、死者はどのように復活するのか、どのような体で来るのか、と聞く者がいるかもしれません。36 愚かな人だ。あなたが蒔くものは、死ななければ命を与えられることはありません。37 あなたが蒔くものは、後にできる体ではなく、麦であれ他の穀物であれ、ただの種粒です。38 神は、御心のままに、これに体を与え、一つ一つの種にそれぞれ体をお与えになります。

42 死者の復活もこれと同じです。朽ちるもので蒔かれ、朽ちないものに復活し、43 卑しいもので蒔かれ、栄光あるものに復活し、弱いもので蒔かれ、力あるものに復活し、44 自然の体で蒔かれ、霊の体に復活します。自然の体があるのですから、霊の体もあるわけです。45 聖書に「最初の人アダムは生きる者となった」と書いてありますが、最後のアダムは命を与える霊となりました。46 つまり、霊のものではなく、自然のものが最初にあり、それから霊のものがあるのです。47 最初の人には地に属し、土からできた者ですが、第二の人は天に属する方です。48 土からできた者たちはすべて、土からできたその人に等しく、天上の者たちはすべて、天上のその方に等しいのです。49 私たちは、土からできた人のかたちを持っていたように、天上の方のかたちをも持つようになります。50 きょうだいたち、私はこう言いたいのです。肉と血は神の国を受け継ぐことはできません。また、朽ちるものが朽ちないものを受け継ぐこともありません。

福音書 ルカによる福音書 6章27-38節

6:27 「しかし、聞いているあなたがたに言うておく。敵を愛し、あなたがたを憎む者に親切にいなさい。8 呪う者を祝福し、侮辱する者のために祈りなさい。29 あなたの頬を打つ者には、ほかの頬をも向けなさい。上着を奪い取る者には、下着をも拒んではならない。30 求める者には、誰にでも与えなさい。あなたの持ち物を奪う者から取り戻そ

うとしてはならない。31 人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。32 自分を愛してくれる人を愛したところで、あなたがたにどんな恵みがあるか。罪人でも、愛してくれる人を愛している。33 また、自分によくしてくれる人によくしたところで、どんな恵みがあるか。罪人でも同じことをしている。34 返してもらうことを当てにして貸したところで、どんな恵みがあるか。罪人でも、同じだけのものを返してもらおうとして、罪人に貸すのである。35 しかし、あなたがたは、敵を愛し、人によくしてやり、何も当てにしないで貸しなさい。そうすれば、たくさんの報いがあり、いと高き方の子となる。いと高き方は、恩を知らない者にも悪人にも、情け深いからである。36 あなたがたの父が慈しみ深いように、あなたがたも慈しみ深い者となりなさい。」

37 「人を裁くな。そうすれば、自分も裁かれない。人を罪に定めるな。そうすれば、自分も罪に定められない。赦しなさい。そうすれば、自分も赦される。38 与えなさい。そうすれば、自分にも与えられる。人々は升に詰め込み、揺すり、溢れるほどよく量って、懐に入れてくれる。あなたがたは、自分の量る秤で量り返されるからである。」